

- イ 集合・論理
- ウ 関数
- エ 数と代数
- オ ベクトルと行列
- カ 「ブール代数と論理回路」および「流れ図」

- ⑥ 受講者
第1回(昭和43年度)の受講者を除き、各高等学校の数学担当教員の2分の1
- ⑦ 受講者数

県中・県南地区 (安女)	いわき地区 (磐女)
48	32

20) 視聴覚実技講習会

- ① 目的
高等学校における視聴覚教材の基本的な取り扱いと、操作技術の修得を図かる。
- ② 主催 福島県教育委員会
- ③ 期日、会場

地 区	期 日	会 場
浜	9月9日	富岡高校
県北	9月14日	福島女子高校
県南	9月16日	郡山女子高校
会津	9月17日	若松女子高校

- ④ 参加者 各校AV初心者1～3名
- ⑤ 講習内容
ア. OHP
イ. 16ミリ
ウ. VTR
- ⑥ 講師 高等学校教育課指導主事 荒 義剛
福島商業高校教諭 加藤留義
- ⑦ 助言者

	講師名	勤務校	担当機器
浜	門馬 秀夫	小高工	O.H.P
	志賀 高吉	浪江	16mm
	長谷川公一	富岡	V.T.R
県北	成田 光義	福島工	O.H.P
	桑原 喜市	福島女子	16mm
	片桐 稔	〃	V.T.R
県南	六角 勲	郡山商	O.H.P
	五十石利夫	郡山女子	16mm
	楊妻 邦男	郡山工	V.T.R
会津	諸井 時男	若松女子	O.H.P
	大竹 正容	〃	16mm
	高杉 可勝	喜多方工	V.T.R

4. 教職員研究奨励

目的

本県児童・生徒の学力向上に関連して、教職員の積極的な学術的研究ならびに教育の実践的研究を奨励し、本県教職員

の資質の向上、ひいては本県教育の振興をはかることを目的とする。

〔義務教育課〕

- (1) 応募資格
県内公立小・中学校
 - (2) 応募者数 15名
 - (3) 採択者および研究主題
 - ① 研究主題
「算数科の指導課程と学習指導」
福島市立福島第三小学校教諭 星 裕次郎
 - ② 研究主題
「道徳教育におけるスライドの作成」
福島市立福島第三中学校教諭 佐藤 勝昭
 - ③ 研究主題
「広い反応レパートリーと望ましい反応ドミナンスを形成する学習指導」
郡山市立郡山第二中学校教諭 坪井 洋三
 - ④ 研究主題
「ビャッコイの生態」
白河市立白河第一小学校教諭 武藤 宏
 - ⑤ 研究主題
「社会科の本質にせまる授業をどのように組織したらよいか。」
東白川郡塔町立塔小学校教諭 中川 雄司
 - ⑥ 研究主題
「地域における理科教材の分布とその利用の研究」
南会津郡南郷村立和泉田小学校教諭山本洋一郎
 - ⑦ 研究主題
「広小図工教育と学力向上との関連」
双葉郡広野町立広野小学校教諭 泉田 俊
 - ⑧ 研究主題
「テレビ放送(理科番組)の視聴をどのようにとらえ、どのように活かしていくことが、科学的創造力を育てることになるか」
いわき市立湯本第二小学校教諭 鈴木 計広
 - ⑨ 研究主題
「精薄児教育におけるシート学習の実験・実践的研究」
喜多市立喜多方養護学校教諭 橋本 歳夫
 - ⑩ 研究主題
「チームティーチングの一実験」
会津若松市立門田小学校教諭 皆川 隆夫
- ### 〔高等学校教育課〕
- (1) 応募資格
本県の県立学校教職員のうち、目的に合致する研究を推進している者
 - (2) 研究奨励の内容
教育研究奨励補助金として、各10,000円を交付する。
 - (3) 応募者数
理科関係 1名、社会関係 1名、国語関係 3名
計 5名
 - (4) 採択者ならびにその研究主題
 - ① 「石山軍鑑」の校舎・注釈
福島県立相馬高等学校教諭 早水 恒利